

【研究概要】

精神病の症状ドメイン簡易評価尺度（BE-PSD）は、統合失調症の5つの症状ドメインを簡便かつ短時間で評価でき、収束的・弁別的妥当性、評価者間信頼性が検証されている。しかし、頻用される統合失調症症状評価尺度との対応づけは行われていない。最近BE-PSD-V2.0が公表されたが、その収束的・弁別的妥当性、評価者間信頼性はまだ検証されていない。このため、統合失調症患者で①BE-PSD-V2.0と他の評価尺度の対応づけ、②BE-PSD-V2.0の収束的・弁別的妥当性、評価者間信頼性を検証する。